

平成26年12月12日(5)

開議 10時35分

○議長 磯永優二君

皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員は15名であります。会議を開く前に、副市長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。副市長。

○副市長 後小路一雄君

おはようございます。私のほうから、お詫びと撤回についてのお願いでございます。去る12月4日、本会議の中で、議案に対する質疑の答弁におきまして、担当課長より不適切な発言をいたしました。このことにつきまして、お詫びを申し上げ、撤回していただきたく、お願いを申し上げます。よろしくお願いいたします。

○議長 磯永優二君

ただいま発言がありました撤回について、お諮りいたします。この撤回について、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

そして、中身については、事務局と執行部で十分協議をして、不備のないようにさせますので、その点、よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまより本日の会議を開きます。

日程第1 議案第62号から日程第11 議案第74号までを一括議題といたします。各委員長に、付託案件に対する審査の経過、並びに結果の報告を求めます。

はじめに、総務委員長。

○9番 尾澤満治君

総務委員会から報告をさせていただきます。

去る12月5日に開催し、付託された議案第62号 豊前市税条例の一部改正について、審議をさせていただきました。

内容は、軽自動車の内、小型特殊自動車の税率を、農耕作業車用の年額1600円を2400円に、その他のものを、年額4700円を5900円に見直すものです。

前回の9月議会で農耕作業用自動車の調査をするよう促し、トラクター62台、田植え機48台、コンバイン29台、オートキャリー2台の、計141台の新規台数が登録されたそうです。慎重審議のうえ、全会一致で可決されました。

以上で、報告を終わります。

○議長 磯永優二君

次に、文教厚生委員長。

○5番 福井昌文君

それでは、文教厚生委員会の報告をいたします。

文教厚生委員会は、今月8日に委員、全員出席のもと、開催いたしました。当委員会への付託議案は、条例案件2件、予算関係1件、合わせて3件でありました。

はじめに、議案第63号 豊前市乳幼児・こども医療費の支給に関する条例の一部改正についてであります。

この議案は、子育て家庭の負担を軽減し、子育てをしやすい環境づくりを推進するため、子ども医療費に関して、来年度より小学校入学から中学校卒業までの通院医療費を3割負担から、月800円以上を無料にする改正であります。

慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

次に、議案第72号 平成26年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算第2号、及び議案第74号 豊前市国民健康保険条例の一部改正については、慎重審議の結果、全会一致で可決をいたしました。

以上で、報告を終わります。

○議長 磯永優二君

次に、産業建設委員長。

○1番 黒江哲文君

皆さん、おはようございます。それでは、産業建設委員会の報告をいたします。

産業建設委員会は、今月9日に開催をいたしました。当委員会に付託された議案は、条例案件1件、議決案件5件の、合わせて6件であります。

議案第64号、65号、67号、68号、73号につきましては、慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

議案第66号の求菩提キャンプ場指定管理者の指定につきましては、指定管理の委託内容と指摘事項の回答が不明瞭であり、また執行部の答弁が曖昧なため、継続審査とすることに決しました。

以上で、報告を終わります。

○議長 磯永優二君

最後に、予算決算委員長。

○11番 爪丸裕和君

予算決算委員会に付託をされました、議案第71号 平成26年度豊前市一般会計補正予算第4号、慎重審査の結果、全会一致で可決いたしました。

以上、報告を終わります。

○議長 磯永優二君

それでは、委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論はありませんか。

渡邊議員。

○14番 渡邊 一君

私は、先の補正予算について、農林水産課が提案いたしました漁師の食堂と言いましょ
うか、その件について、賛成の討論をしたいと思います。

と申しますのは、最初の当初予算のときには、どうも漁師の食堂さんというかたちが強
かった。それに1億6000万円も工事をつぎ込んで良いのかという疑問があったんです
けど、先の委員会でいろいろ議論いたしまして、しかもそれを国に持ち込みまして、産地
水産業強化支援事業というかたちが入ってきまして、水産業そのものの衰退を食い止める
ために、是非これは実行したい。

ですから食堂のみならず、加工、いろいろの方法があったようです。それから、これを
要するに水産業振興の旗印というか、豊前から、なるほど水産業に対して素晴らしい、こ
んな案が出て、これが漁師一丸となって、皆で始まった、というかたちになれば良いな
という願いを込めて、賛成したいと思います。

市長以下、担当課長に限らず、全市で取り組みたい事業だと思いますので、是非頑張っ
ていただきたいと思います。以上です。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

他にありませんか。宮田議員。

○12番 宮田精一君

私は、今議会に提案されました議案のうち、1議案、議案第62号について、反対の立
場から討論をいたします。

今回の条例改正は、先程の委員長報告にもありましたが、関係市民に大きな負担を強い
るものであります。

地方税法の改正に伴う条例改正の提案ではありますが、そのことを理由に反対いたしま
す。以上です。

○議長 磯永優二君

他にありませんか。

(「なし」の声あり)

これで、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第1 議案第62号を採決いたします。

本案に対する委員長報告は、可決であります。

本案を委員長報告のとおり決することについて、押しボタンによる賛否の表決を求めます。

(各議員、押しボタンにより投票)

間違いはありませんか。

(「なし」の声あり)

それでは、確定いたします。

賛成多数であります。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第2 議案第63号から、日程第4 議案第65号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案3件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第66号を採決いたします。

本案に対する委員長報告は、継続審査であります。

本案を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、継続審査とすることに決しました。

日程第6 議案第67号から、日程第11 議案第74号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案6件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案6件は、原案のとおり可決されました。

日程第12 意見書案第6号を議題といたします。

本案は、議会運営委員会からの提出であります。

委員長に、提案理由の説明を求めます。

○6番 鎌田晃二君

意見書案第6号 ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書案の提出について、提案理由の説明をいたします。

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は、現在、肝炎治療特別促進事業がおこなわれているが、対象となる医療がB型、C型肝炎の根治を目指す目的としたインターフェロン治療と、B型肝炎の拡散アナログ製剤に限定されているため、医療費助成の対象から外れている患者が相当数にのぼり、看過できない問題となっております。

特に肝硬変、肝がん患者は、高額な医療費を負担せざるを得ないだけでなく、就労不能の方も多く、生活に困窮を来たしております。さらに肝機能障害にかかわる身体障害者福祉法上の障害認定制度は、認定基準が極めて厳しいため、患者に対する実効性ある生活支

援には至っておりません。

肝硬変、肝がん患者は、毎日120人以上の方が亡くなっており、医療費助成を含む生活支援の実現は、一刻の猶予もない課題であります。

よって、国会、政府に対し、肝硬変、肝がんを含む全ての肝炎医療にかかわる医療費助成制度を創設すること。身体障害者福祉法上の肝機能障害に関わる障害認定の基準を緩和し、患者の実態に応じた障害認定制度にすること。2点を要望いたします。

以上が提案理由の説明であります。御賛同のほど、よろしくお願いいたします。

○議長 磯永優二君

議会運営委員長の説明が終わりました。

これより、質疑に入ります。質疑はありますか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論は、ありますか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第12 意見書案第6号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

以上で、今定例会に付議されました案件は、全て終了いたしました。

ここで、市長より発言を求められておりますので、これを許可します。

市長。

○市長 後藤元秀君

平成26年第5回定例市議会を閉会するに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

去る11月25日に開会されました、このたびの定例市議会におきまして、議員各位には、今後の市政運営に必要な平成26年度の補正予算をはじめ、重要案件につきまして、本会議並びに各委員会を通じて、慎重に御審議を賜り、本日、提出案件の御議決をいただきましたことを、衷心より敬意と感謝の意を表する次第であります。誠にありがとうございました。

ここに成立いたしました補正予算並びに条例等につきましては、その施策を推進し、市政の一層の進展と住民福祉の向上に寄与してまいりたいと存じます。

なお、御審議の間に議員各位から賜りました御指摘、貴重な御意見、御提言等につきましては、十分心して市政運営に処してまいる所存でありますので、今後とも御指導、御鞭

撻を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

これから厳しい寒さに向かいますが、議員の皆様には、ご自愛のうえ、健やかに、ご多幸な新年をお迎えくださいますよう、お祈り申し上げまして、閉会の言葉といたします。

ありがとうございました。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

市長の御挨拶が終わりましたが、1年前を思い出しますと、年を跨いだ会期延長までいたしました。1年経って、今定例会は、11月末より本日まで、本当に執行部、並びに議会、慎重審議を重ねて議会側からも、いろいろな注文を申し付けました。

このいろんな問題点を、今後また議会と執行部、共に解決して行って、豊前市民のために、一步でも良くなることを、議会を代表して、市長以下執行部の皆様をお願いいたします。

それでは、これをもちまして、平成26年第5回豊前市議会定例会を閉会いたします。皆さん、お疲れでした。

閉会 10時53分